

学年	高 3	教科	理科	科目	物理	単位 (週時数)	4
【年間の目標】 ①自然の事物・現象を、質的・量的な関係や時間的・空間的な関係などの科学的な視点で捉え、比較したり、関係付けたりするなどの科学的に探究する方法を用いて考える。 ②観察、実験などを行い、結果を比較・考察し科学的に探究する力を養う。 ③物理的な事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。							
【評価方法】 考査 7 割、実験プリント等の提出物 3 割（実験の実施状況等によって変動する可能性あり）							
【使用教材】 物理 改訂版（啓林館）、セミナー物理基礎＋物理（第一学習社）							
1 学期中間考査まで							
【単元】 物理 第 3 部第 3 章「光」薄膜による光の干渉～第 4 部第 2 章「電流」							
【目標】 観察・実験を通して静電気や電流の性質について定性的・定量的に考察し、電界や電位について理解を深める。							
【実験・実習】 箔検電器、メートルブリッジ							
【その他】 前年度の高 2 物理の続きの内容から扱う。							
1 学期期末考査まで							
【単元】 物理 第 4 部第 2 章「電流」～第 4 部第 4 章「電磁誘導」							
【目標】 電気回路に関する問題演習や実験を通して、電気回路における基本的な法則を理解する。また、観察を通して電流と磁界の関係を理解し、表現する。							
【実験・実習】 磁界の観察、クリップモーターの作成							
2 学期中間考査まで							
【単元】 物理 第 4 部第 4 章「電磁誘導」交流～第 5 部「原子・分子」							
【目標】 電磁誘導や電子に関する現象について理解し、理論に基づいて表現する。							
【実験・実習】 光電効果、プランク定数の測定							
2 学期期末考査まで							
【単元】 物理 第 5 部「原子・分子」原子、総復習							
【目標】 原子および原子核に関する現象について理解し、理論に基づいて表現する。 物理の全範囲について問題演習等を通して理解を深める。							